

わたしの 妊娠報告書

記載日 平成25年11月14日

おめでた宣言日	平成25年 10月
年齢 (39) 歳	平成 (17) 年 (5) 月 結婚
私は (体外受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(2) 年 (8) ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (タイミング法 (3ヶ月間))
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (2) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (5) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精 (5) 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 () 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

冷之性のため、夏場もクーラーをかいさずはいて、半調理レトルトを取り入れ毎月食パンを折りにしていました。
レインボーステーをお鍋で煮出して作り温かいまま飲んでいた。
子宝祈願で城崎温泉や出雲大社へ夫婦で旅行しました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

ASKAで「お世話に」治療前の「痛氣」で「入腹」していた時期がありそのストレスから生理が平気になり、それが生理を来させることから治療は「始まり」の中山先生はいつも「わいの説明をしてくださったのでタイミング法から人工授精人工授精から体外授精へステップアップがスムーズで「主人ともよく相談して今回も」今回は人工授精に次は体外授精の「お願い」しようと思う前に治療は「取り組」の「と」思っています

その他（通院・治療費・家族など）

通院の電車とバスで30分ぐらいだったのが「おれ」お「苦」には「感じ」ませんでした
奈良市の「不妊治療助成金交付」の申請をしていました
仕事は「休」日の日は「主人も」一緒に「通院」して「く」「協力」的でした

治療中の方へのアドバイス

自分運の「思う」ように「治療」に「進」み「落ち」込んで「泣」いて「し」り「時」も「多」く「あり」ました。でも「空」の上から「赤」い「丸」が「元」氣「味」な「お」い「い」私「達」夫婦の「こ」こ「ろ」を「見」て「く」ら「い」る「お」が「泣」く「お」り「笑」顔「で」「し」り「と」主人「と」話「合」い「ま」い「私」は「2」回「授」卵「を」し「て」もら「い」受「精」した「卵」の「数」が「2」回「と」先生「が」予「想」した「数」よりも「多」か「ら」れた「と」それ「を」前「向」ま「し」ら「う」え「絶」対「最」後「子」で「あ」ま「ら」ぬ「の」だ「と」思「い」て「い」ま「し」た「最」後「に」死「ん」だ「受」精「卵」で「妊」娠「可」能「な」こ「と」が「あ」る「の」だ「と」中山先生「と」信「じ」スタッフ「へ」の「ご」意「見」など「で」あ「ま」ら「ぬ」予「め」が「い」い「で」良「か」ら「な」い「と」思「い」ま「す」

中山先生も看護師さんとも「私」達の「立」場「に」あ「つ」いて「こ」ち「ら」の「気」持「ち」に「寄り」添「っ」て「く」だ「さ」さ「た」の「で」本「当」に「い」い「強」か「ら」な「い」で「す」。受「付」の「方」も「忙」しい「申」い「い」も「笑」顔「で」接「し」て「く」だ「さ」さ「り」ASKAは「本」当「に」い「い」地「方」の「場」所「で」い「い」本「当」に「あ」り「が」た「り」が「ま」で「い」ま「し」た